（平成９年４月25日　第３種郵便物認可）　2005.5（№2）

民主 PRESS MINSHU

定価一部100円（消費税込）
年間購読料3000円（送料含む）

民主党広報・宣伝委員会
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988（代表）

号　外

CONTENTS

みずおか俊一活動報告
1　ご挨拶
2　国会Report、コラム
3　国会Report、はげます会入会申込み
4　声

On-Line（オンライン）

S. Mizuoka　〈５月号〉

民主党兵庫県参議院選挙区
第２総支部
〒650-0004
神戸市中央区中山手通3-4-8
大東ビル8階
TEL.078-334-2355
FAX.078-334-2655
http://www.mizuoka.net

●「プレス民主」の購読は上記総支部へ

〝議員立法〟は、国会議員の原点
皆さんに喜ばれる法律作りにまい進します。

参議院議員　水　岡　俊　一

初めての本会議質問

緊張しました。そして感激しました。当選後まだ一年も経たないうちに、本会議において党を代表しての質問に立つことができたことは、たいへん光栄なことでした。

このような機会を得られたのは、多くの方々から91万票を超える票をいただいたからこそと言えます。ありがとうございました。あらためて、ご支援をいただいたみなさんに心からお礼を申し上げると同時に、参議院本会議の場でみなさんの声を発するという仕事ができたことを共に喜んでいただきたく、報告を申し上げるところです。

与党席からは大きなヤジが飛びました。しかし、私にはそれも応援のエールのように聞こえましたので、元気いっぱい声を出し、思いの丈を述べてまいりました。時間にして20分、短い時間でしたが、私にはとっても大きな経験になりました。

議　員　立　法

「オレオレ詐欺」などの被害をなんとしても減らそうと立ち上がったのは、民主党の中村哲治衆議院議員を中心とする超党派の若手議員でした。この度、振り込め詐欺を防止するための法案の委員会審議に関わりましたが、これこそ国会議員の原点“議員立法”の意義を再確認しました。「本当に国民を守るために必要な法律や制度は何か」を考え、議員が法案を作っていくことの重要性。答弁席に立つ中村議員の姿を見ながら、ある種の感動を覚えました。

私もやろうと思います。まじめに生活する者や働く仲間、社会的弱者に喜んでもらえる法律を作る議員としてがんばります。

国会 Report

水岡参議院議員　新人ながら奮闘

参議院本会議代表質問をはじめ、委員会で連続質問！！

水岡俊一参議院議員は、３月８日の予算委員会の質問に続き、17日、総務委員会、18日、参議院本会議、22日、文教科学委員会、29日総務委員会、４月７日、総務委員会で、学校安全、学力、義務教育費国庫負担の一般財源化、定率減税の縮減、振り込め詐欺問題について連続して質問しました。今回は、そのほんの一部を紹介します。

学校安全問題

学校の安全対策は急がれる課題であり、水岡俊一議員は、３月８日の予算委員会に続き、本会議、文教科学委員会で質問。中山成彬文部科学大臣に対して、学校安全法を制定し、「かけがえのない子どもたちや、教職員の命を守り、安全で安心して生活できるよう国の責任として学校の保安職員の配置や学校の総合的防犯安全対策を策定すべきだ」と迫りました。

中山文部科学大臣は、学校設置者の責任を強調し、「各学校がそれぞれの実情を踏まえ、学校の安全確保という重要な課題に適切に対応できるよう学校安全に関する施策の一層の推進を図ります」と述べるにとどまりました。

このため民主党は、学校安全プロジェクトチームを発足させ、法案作成に向けて活動を開始しました。

学　力　問　題

ＯＥＣＤ（経済協力開発機構）のＰＩＳＡ調査（生徒の学習到達度調査）などの学力調査結果が発表され、日本の順位が下がったことを受けて、中山文部科学大臣が「総合的学習の見直し」や「土曜日の授業復活」など発言しているため、水岡議員は、本会議、文教科学委員会で、「全国の学校の現場で大変な混乱が起こっている」「ＰＩＳＡの調査結果を読み違え、かつての詰め込み教育に逆戻りというのではあまりにもお粗末で、ミスリード」と、中山大臣の姿勢を始め文部科学省の対応を問い質しました。

しかし、中山文部科学大臣は、「基礎基本はしっかり、叩き込むぐらいのことで、しっかり学校において、少なくとも塾に行かなくても基礎基本だけは身に付くんだ、付けさせるんだという迫力で小中学校教育に取り組むべきだ」などと、教育行政のトップの発言とは思えない姿勢に終始しました。

義務教育費国庫負担制度問題

政府は2005年度予算において暫定的に義務教育費国庫負担の4250億円を一般財源化するという義務教

省の縦割り対策をやめ、さまざまな分野からの支援策を

「おたく」「フリーター」「ひきこもり」「パラサイト・シングル」、そしていま「ＮＥＥＴ（ニート＝Not in Education,Employment,or Training）」。ここ20数年間の若者論を象徴する言葉である。注目される「ニート」とは、イギリスから「輸入・改訂」された言葉で「通学も仕事もしておらず職業訓練も受けていない人びと」をさしており、政府の2005年度予算でも多くの対策費がさかれた。

日本の「ニート」の数、85万人（非求職型＝就職希望はあるが就職活動をしない者＝43万人、非希望型＝就職希望がない者＝42万人）。その中に含まれている「ひきこもり」は推計（20歳～49歳）で、約29万人。それぞれの自立への対策は違うはずである。しかし、時流というのは怖いもので、話題になった課題が強調されると、「ニート」支援一方に偏ってしまう。

また、「効率主義」「競争至上主義」に陥りつつある日本のなかで、困難を抱える若者は複合的な問題を抱えていることが多いのが現実だ。省のご都合主義による縦割りの対策をやめ、さまざまな分野からの支援策を講じられるよう求めたい。

（希）

育費国庫負担制度の根幹を揺るがす案を提示してきました。これは「義務教育の国庫負担金の中学校にかかわる部分」（小泉総理）というものであり、水岡議員は、「家計における教育費の増大を招き、同時に親の階層格差を拡大している。年収400万円以下の低所得世帯の年間教育費は約158万円で、家計の半分くらいを占めているのに、年収1000万円以上の裕福な世帯では、家計の４分の１の242万円。親の経済状態の格差が子どもの教育に大きく影響している」と指摘しました。

また、「義務教育費国庫負担の一般財源化は、地域格差も拡大し、子どもたちの教育に大きな影響を与える」と代表質問や各委員会で政府の対応を批判し、義務教育費国庫負担の一般財源化をやめるように要求しました。

振り込め詐欺問題

「携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務の不正な利用の防止に関する法律案」。これは「振り込め詐欺」を防止するために超党派の議員によって提出された法案名です。

「オレオレ詐欺」や「架空請求詐欺」事件で使われる携帯の多くがプリペイド式携帯電話。このため民主党を始めとする衆議院の超党派の議員によって「契約締結時や譲渡時の本人確認の義務」や「警察署長による契約者確認の求め」「匿名貸与営業の禁止」などを盛り込み、罰則、罰金を強め、「振り込め詐欺」を防止しようと法案が作成されました。

水岡議員は、民主党の提案者の中村哲治衆議院議員を中心に関係省庁に対して質問をしました。それによると、今回の法律が成立することで、スポーツ新聞などで、手続不要とか身分証明書不要という形での譲渡やレンタルの広告が処罰の対象になるなどで、相当な抑止効果があることがわかりました。

この法律は、総務委員会で審議後、８日には本会議において全会一致可決成立しました。

「はげます会」に入会してくださ～い！

参議院議員水岡俊一と共に、日本の政治について考え行動する「水岡俊一はげます会」のメンバーを募っています。会費はもちろん無料です。

「はげます会」にご入会いただくと、

○活動報告（オンライン：Ａ４カラー版４ページ、オンラインプラス：ハガキ版等）を２カ月に１回程度、お届けします。

○各種学習会・タウンミーティング・国会見学等にご参加いただけます。

○ボランティア活動やカンパ運動のご案内をさしあげます。

ひとりでも多くの方に入会いただきますと、たいへんはげみになります。みなさんのお力で当選させていただいた私に、引き続き叱咤激励する意味で、是非「はげます会」へご入会ください。どうかよろしくお願い申し上げします。　（俊）

●みなさんのご意見・ご要望の声を是非お聞かせください。お待ちしております。

■入会していただく方、ご意見をよせていただける方は、右のハガキを切って投かんして下さい。

キ－リ－ト－リ－セ－ン

申　込　書

水岡俊一はげます会に　（会費：無料）
□　新規に入会します

みずおかの活動報告（オンラインプラス ハガキ版）
□　Ｅ-メールで送ってほしい
□　ＦＡＸで送ってほしい
□　郵便で送ってほしい
□　音声テープで送ってほしい
※オンライン（Ａ４カラー版４ページ）は郵送いたします

ご希望の□にチェックをお願いします

名　前（ヨミガナ）	
住　所	〒 ※
電　話	※（　　）　－
ＦＡＸ	※（　　）　－
メールアドレス	※

※すでに登録済の場合は、記入の必要はありません

キ－リ－ト－リ－セ－ン

声 VOICE vol.02　水岡さんと共に　政治を変えよう

宝塚造形芸術大学教授　桂　　正孝

３月には、水岡さんは、一年生議員ながら予算委員会、さらには本会議で質問に立ち、鋭い質問をあびせ、堂々たる論陣をはった。期待した以上の大活躍である。

ところで、今年は、第二次世界大戦が終わって60年、大きな節目の年である。だが、あの戦争の反省から生まれた立憲主義と平和主義に基づく日本国憲法の政治体制が、グローバル化時代の中で、大きく揺らいでいる。

ブッシュ政権に追随する小泉政権のもとで、東アジア近隣諸国との関係が悪化し、孤立化の一途をたどっている。

国内では、政策の失敗により、バブル経済の破綻とデフレ化を招き、階層格差が拡大し、勤労市民の生活は破壊され、６年連続３万人余の自殺者、300万人を超える失業者と、400万人のフリーターやニートが生み出され、明日への展望も開けない状況にある。

この危機を、小泉政権と与党は、教育基本法、そして憲法を改悪し、愛国心と国防義務の強制によって、乗り切ろうとしている。

今こそ、この政治の混迷と破滅への道から脱却し、東アジアの平和と友好を再構築するために、水岡さんを先頭に総力を結集し、小泉政権を退陣させなければならない。

民主党学校安全法プロジェクトチームの事務局次長に！

いま、子どもたちが安心して学校生活をできるように学校環境と周辺を整備することが求められています。そのためには、学校の安全確保対策として、子どもたちが安全・安心な学校生活を送れるようにするための新しい法律を制定することが重要です。

民主党は、学校の安全基準をさだめ、国や自治体の責務と役割、学校の安全体制などを整備する「（仮称）学校安全法」を制定することが必要と考えています。

３月30日に民主党・学校安全法プロジェクトチームが設置され、水岡俊一参議院議員が事務局次長になりました。今後、事務局次長として法律案のとりまとめを行い、議員立法をめざします。

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払

神戸中央局承認 6319

差出有効期間 平成18年３月31日まで（切手不要）

6 5 0-8 7 9 0

766

（受取人）
神戸市中央区中山手通３－４－８
大東ビル８階

水岡 俊一 はげます会 行

キリトリセン

（ご意見欄）

編集後記

第162回通常国会が始まり、水岡俊一参議院議員は、３月８日から４月７日までに本会議、委員会で６回の質問。毎日が資料収集と質問原稿の準備、質問省庁への質問内容の説明、質疑の繰り返しの６週間でした。

質問項目も多岐にわたり、新人とは思えない奮戦振りでした。これも皆さんの支えがあるからだと思います。

感謝！感謝！です。　（種）

ホームページ紹介

みすおか俊一
http://www.mizuoka.net/
民　主　党
http://www.dpj.or.jp/
民主党兵庫県総支部連合会
http://www.kansai.ne.jp/dpjhyogo/

E-mail:shunichi_mizuoka@sangiin.go.jp